



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

# The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

## 主 題 (2008~2009)

- ・国際協会会長 『Be the Light of Hope』  
V.S.Bashir (India インド) 「希望の灯となろう」
- ・アジア地域会長 『Be the Light of Hope』  
Rita .Hettiarachchi (Sri Lanka スリランカ)
- ・西日本区理事 『思いやりを持ってワイズライフを!』  
佐藤 典子 (熊本ジェーンズ) "Share with a smile"
- ・六甲部 部 長 『"悠々として急げ、ワイズライフ"』  
山口 政紀 (西宮) 「Festina Lente」
- ・西宮クラブ会長 『参加して、奉仕しよう!』  
**濱 浩一** "Let's join us in serving others!"

2009年3月 西日本区強調ポイント "EF・JWF"  
この事業を通してのワイズとはを考えよう。  
島崎 正剛ファンド事業主任 (名古屋プラザワイズメンズクラブ)

2009年3月  
730号 60周年  
62期-9号  
since 1948.5.17

スポンサークラブ  
大 阪 クラブ  
D B C  
近江八幡クラブ  
広 島 クラブ

クラブ主役員	
会 長	濱 浩一
直前会長	小野 勅紘
副会長(次)	浅野 純一
副 会 長	岩田 健司
書 記	小野 勅紘
書 記	丸山 悦治
会 計	山本 常雄
会 計	藤原 百合子
監 事	小林 光枝
監 事	足立 康幸
担当主事	三島 浩司
六甲部長	山口 政紀
六甲部書記	廣瀬 一雄
六甲部会計	足立 康幸

2009年3月第1例会のご案内

今月のテーマ: 『EF・JWF』  
**西宮・宝塚YMCA春のファミリープログラム**

6月の野外料理に続く第2弾。今回は、「夙川クリーン大作戦～家族と一緒に考えるエコ～」として、夙川沿いのゴミ拾いと共に、YMCAでのお餅つきもあわせて計画しています。ぜひご参加ください。

日 時: 3月20日(金・祝) 10:00～14:30  
場 所: 夙川沿い遊歩道、及び、西宮YMCA  
参加費: おとな(中学生以上) 1,000円  
          こども(小学生)          500円

ドライバー: 岡田メン・清水メン

実行委員長 浅野メン

今月の聖句

人の子が栄光を受ける時が来た。はっきりしておく。一粒の麦は、地に落ちて死ななければ、一粒のままである。だが、死ねば、多くの実を結ぶ。自分の命を愛する者は、それを失うが、この世で自分の命を憎む人は、それを保って永遠の命に至る。 [ヨハネによる福音書 12章 23～25節] 佐野信三メン選

2月 例会出席状況	在籍会員数
第1例会(2.20金)	21名
第2例会(1.30金)	
メ ン 16名	メ ン 8名
メネット 3名	メネット 0名
ゲスト 2名	ゲスト・ビジター 0名
ビジター 7名	
合計 28名外 makeup 2名	合 計 8名
出席率 85.71%	

Happy Birthday To You  
お誕生日おめでとうございます

23日清水順子メット      24日 藤原俊夫メット  
26日長井慎吾メン  
29日武藤ゆりメット

【今月の言葉】『EF・JWF』  
E F Endowment Fund 信託基金  
J W F Japan West Y's Men's Fund  
西日本ワイズ基金

ご覧ください。URL : <http://www.kobeymca.or.jp/ys/nishinomiya/index.html>

# 会長メッセージ

瀧 浩一 会長

2月例会は久しぶりに西宮 YMCA 保育園にて開催され、入会候補者や他クラブからの多くのメンとメネットにもご参加いただき、賑やかな楽しい例会となりました。

家庭で出来るエコのお話をお聞きし、自分で出来ることからやっつけていこうと思いましたが...

ご参加いただいた皆様本当にありがとうございました。

## 2月例会報告

別紙にて報告しています。

## 次期西日本区支援コンサートアピール

小野 勅紘メン

昨年7月より2009 - 2010年度次期西日本区理事をサポートしております。活動は1年前から始まっておりますが、理事は次期理事、理事、直前理事、監事2年と合計5年間奉仕期間になり、活動原資となる予算も理事期間は費用の70%の支給率を始め、費用負担は大変なものになります。我々サポートキャビネットも多くの方が、少しでもワイズの発展のためにと、手弁当で参加し奉仕しているのが現状です。

さてワイズ80年の歴史の中で1975年に神戸クラブから藤本昇第20代日本区理事が出て東山荘で第30回日本区大会を開催されて以来、我が六甲部から35年ぶりの理事が誕生します。鈴木次期理事を支えるためにこの度、支援コンサートを企画し、六甲部8クラブにアピールしております。西宮クラブの皆さんも是非次期鈴木理事をお支え頂きますようお願いいたします。2月10日の神戸クラブを皮切りにアピール隊(神戸ポートクラブ丹羽武夫実行委員長)が各クラブにアピールに伺いました。

### 【アピールの様子】

#### ・神戸クラブ(2月10日(火))

今月の例会は2005年6月に神戸で開催された第8回西日本区大会で理事を務められた京都クラブの柴田元理事をゲストに、当時の実行委員中心が集まり当時の思い出話に花を咲かせました。柴田さんからはご自身が警察官としての体験談を中心に持ち前のユーモアを交えてお話頂いた。当時の上野六甲部長の主題でもあった“ I♥Rokko ”が懐かしく思い出されます。西宮からは廣瀬、小野各メン。

#### ・宝塚クラブ(2月11日(水)宝塚H)

宝塚クラブの例会はスピーカーに関学社会学部で長く教鞭をとられ、学長、理事長を勤められ、アメフトの監督でも活躍された武田建関西福祉大学教授をお迎えしてコーチングのお話をこれまたユーモア



たっぷりのお話で会場には笑いが絶えませんでした。先生はまた余島キャンプ黎明

期のリーダーOBでもあり、YMCAとも関係の深い方です。アピールでは沢山の皆さんからご支援を頂きました。西宮からは阪根、廣瀬、小野各メン。

#### ・神戸ポートクラブ(2月12日(木))

ポートクラブには参加できませんでしたが、丹羽実行委員長はじめポートクラブから理事を送られるので皆さんから力強いご支援があったと聞いております。

#### ・神戸学園都市クラブ(2月14日(土))



神戸学園都市クラブ15周年記念例会が舞子ヴィラで開催され、西

は京都から東は熊本まで108人の方が参加。ついこの間さんだクラブと合同で開催された10周年記念例会を思い出しました。ゲストではキャンプリーター、少年部リーダーOGでもある桜井聡子さん率いる桜芽会社の皆さんが華麗な琴の調べを披露されました。アピールでは多くの皆さんのご支援をいただきました。

・さんだクラブバレンタインコンサート

(2月15日(日)三田市民センター)

さんだバレンタインコンサートもチャーター以来16回目。KGフォークのダボーズの60年代の懐かしいヒット曲が次々に出て会場はさながらカレッジ世代だけではなくヤングにもその雰囲気伝わったようです。アピールは出来ませんでした。2月4日の第二例会でお願いしたので、松本会長からは挨拶に入れて頂きアピールできました。西宮からは山口六甲部長夫妻、廣瀬夫妻、岩田、山本、小野の各メン。

・神戸西クラブ(2月17日(火))

神戸西クラブのアピールには参加出来

ませんでした。丹羽、大野両メンからの力強いアピールに皆さんからご支援をいただいたとのことでした。

・芦屋クラブ(2月18日(水)H竹園)

参加は出来なかったが芦屋には次期キャビネットが3人出ているので、アピールはお任せした。例会は西宮と同じようにTOF例会であるが、最初に神戸YMCAからタイワークキャンプに参加するユースリーダーを激励して、次年度の計画を協議したとのことでした。芦屋クラブでは4月4日~5日に芦屋川沿いで「芦屋さくら祭り」に毎年チジミのお店を出してファンに頑張っていますが、3人が役員会で抜けるので、皆さん応援にいらして頂きたいとのことでした。

・西宮クラブ(2月20日(金))

「第一例会報告」をご覧ください。

2月15日(日)三田市ウッディータウン市民センターに於いてさんだワイズ主催の第16回バレンタインコンサートが開催されました。今迄に数回参加させて頂いていますが、今回の演奏は1960年代に学生バンドとして活躍した「ダボーズ」の演奏会ということで岩田メン、山口メンご夫妻、小野メン、広瀬メンご夫妻と一緒に参加しました。



左より、松本(デンスケ)・佐々木・岩崎(リーダー)・芝川・福井の各氏

少し早く到着しましたので会館内の施設(保育室・料理教室・多目的室等々)を見学しながら廻って行くと彼らの控室に出会い、中に入って挨拶を交わし旧交を温めましたが、何故このコンサートを知ったのか?と質問され、小生も西宮のワイズメンで頑張っていると話して、処で何故貴兄達がこのコンサートに招かれたのかと逆質問すると、さんだの今井メンのご主人が同期の今井恵君で彼の紹介だとのこと。世間は知らない処でもタイトに繋がっているものだとつくづく感じました。

10年前に再結成し月1回の練習を重ねながら、お声が掛ると、喜んで出かけていくとのことでした。芝川先生の名進行役に福井君の名ギター演奏、デンスケこと松本君の名尺八・フルート・ギター等で、勿論岩崎リーダーのボーカルも気の毒なほどに頑張っているのが分かり約2時間たっぷりフォークソングを楽しませて頂きました。

芝川先生は関学高等部の教諭で、岩田 Jr.が教え子に当たり、福井君は小生が新神戸国際会館の建築作業所を担当している時に地下鉄との境界のゴムパッキングを直々に納品してくれた会社の社長さんです。

今年の3月21日にポートジュビリーのラストコンサート・イン・神戸国際会館があるので見に来て

バレンタインコンサート in さんだ

山本常雄メン

欲しいとのアピール有。

折角のいい雰囲気之余韻を楽しもうと、芦屋クラブの方々（柏原会長、上野メン、堤メン、堀江メンご夫妻）とご一緒に三田ギューを堪能し散会しました。

# 音を重なる日々は心を重なる日々に-46



楽団あぶあぶあ&ミュージカルチーム  
LOVE 代表ひがしの ようこさん  
音を重なる日々は心を重なる日々に - 4  
6 今月もお休み 濱 浩一メン

# 水の流れるまはりに16

(俳句) 小野 勅紘メン

<sup>うすらひ</sup>  
・薄氷は 遠く<sup>に</sup>あり 通学路

(薄氷は通学路では割って遊びながら通学した思い出、でもつい寄り道をしてしまう)

・日脚<sup>かげ</sup>伸び 細めて 翳る ブラインド

・田に出でし 顔出す若芽 日脚<sup>はこべ</sup>伸び・繁<sup>つひ</sup>縷咲き 小鳥 啄ばむ  
金平糖

(ハコベはハコベラとも言い春の七草の一つであるが、形が似ていることから金平糖草とも言い、また小鳥の餌ともなるのでヒヨコ草ともいう)

# 余島からあなたへ

余島野外活動センター 山根 泉所長

「余島からあなたへ」は、しばらくお休みとさせていただきます。

# 西宮YMCA保育園だより

三島 浩司メン(保育園園長)  
(西宮YMCA保育園だより1月号より)

中学2年生の我が家の長男。小学校時代の6年間は野球のクラブに所属していました。(最後まで補欠でしたが)今は剣道部で、毎日早朝、放課後の練習に取り組んでいます。これからどのようにっていくのやら???

20年ほど前に担当していたYMCAで、3歳の時から水泳のプログラムに参加し、小学校に上がるとバスケットボールにも挑戦。YMCA以外では、剣道教室にも通っているとても元気な女の子がいました。随分長い間お会いしていませんが、大学生の時には水泳や剣道、バスケットボールではなく、ハンドボールの選手として全日本代表候補になっていました。同じ頃にYMCAでバスケットボールを楽しんでいた男の子。彼もバスケットボールではなく、サッカーでお正月の国立競技場のピッチに立っていました。また、小学生の時にはバスケットボールチームのキャプテンとして活躍していたのですが、高校で顧問の先生と合わず、バスケットボールをやめてしまったメンバーもいます。小さい時から負けず嫌いでチームメートの失敗をなかなか許すことができず、良く当り散らしていた彼。「あの時、皆と一緒にバスケットができてよかった!」といいながら、今は父親の仕事を手伝って生き生きと仕事をしています。

「へー、君が。」長男と小学生時代に野球をしていた補欠仲間だった君は、「投げる」「打つ」より得意な「走る」ことを活かして、中学生駅伝で県大会に出場したそうです。

「」。子ども達の中には無限大の可能性が一杯詰まっているのでしょうかね。保育園もまた進級や卒園、旅立ちの時期が近づき、色々な不安があると思います。けれども、子ども達の中にある神様からの贈りもの「」を信じ、その成長を見守り、サポートしてあげていただければと思います。

我が家の長男への神様から贈り物は「初段」? 「初段に向けて頑張る心」??頑張ってサポートしようと思います。

# リーダー会だより

ながわ まりの  
西宮宝塚YMCAリーダー会 中川 茉莉乃さん

いつもご支援ありがとうございます。

2月の野外活動でトムソーヤでは神戸・須磨の月見山という所へ行き、山遊びをしてきました。私のグループでは落ち葉のたくさんある広場で走り回ったり、自分達で拾ってきた木などを火をつけておやつを作ったりと子ども達と自然の中で思いきり遊んできました。険しそうに見える 岩山を子ども達が自ら登ってみたいと思って挑戦し、登りきった時の子どもの顔は達成感で 輝いて見えました。そういう表情を見ると私達もリーダー活動をさらに頑張っていこうと励みになります。3月には1年の締めくくりとなる例会や例会キャンプがあります。子ども達が1年間 YMCA で活動をしてくれて楽しかったと感じられるような活動をしたいと私達は意気込んでいます。

またスキーキャンプやファミリープログラムなどの活動もあります。これから子ども達の 輝く姿を引き出せるように活動していきたいと思っています。



西宮YMCA 三島浩司メン

「小学1年生の壁」。皆様ご存知でしょうか。これは、小学校に入学する子どもを持つ共働きの親にとって大きな悩みとなっています。保育園と学童保育に携わっているYMCAでも保護者の方々の切実な思いが伝わってきます。

西宮YMCA保育園は、朝7時半から夜7時まで子ども達をお預かりしています。西宮市の学童保育は、放課後から夕方5時まで。西宮YMCAが指定管理者として運営している用海育成センターは、夕方6時までの延長がありますが、春休みは朝9時からのスタートです。3月31日まで保育園に登園していた子ども達は、あくる日の4月1日から育成センターへ登所することになります。保護者の勤務時間によっては、一人で戸締りをして出かけ、鍵を開けて帰宅しなければならなくなるのです。祖父母やご近所、兄弟姉妹等の力を借りたり、ファミリーサポートや短時間勤務などの社会システムを活用したりと色々工夫されていますが、仕方なく退職され

る保護者の方もいらっしゃいます。様々な事情で退職や何らかの工夫ができない場合は、結局一番の弱者である子ども達に大きな負担がかかってしまいます。これが「小学1年生の壁」です。

子ども達のためにも、なんとかこの壁を乗り越えられるよう、社会全体のシステムの改革やYMCAでの新しい支援ができないものかと思っています。子ども達のいのちが光り輝くためにも・・・。

## 1. 西神戸YMCA保育園(学園都市)まもなく開園

2月2日、神戸YMCAとして3園目となる「西神戸YMCA保育園」が入居するビルの竣工式が行われました。その後、2月21日には、新園の献館式、及び、YMCA保育園開設20周年記念式が開催されました。神戸市や地域の保育関係者や住民代表、建設業者等、多くの方々が新園の開園とYMCA保育園20周年をお祝いしてくださいました。この「西神戸YMCA保育園」の名称には、地域の子どものためにと神戸・長田の地に創られた神戸YMCA最初の保育園の歴史を次代に繋げ、子ども達を支え続けていきたいという願いも込められています。

4月1日より、新しい園児を迎えて正式に開園します。ご支援よろしくお願いたします。

## 2. 第6回子ども巡回絵画展、開催

2月7日~15日、第6回目を数える日・中・韓・タイ・米の5カ国の子供達による平和のための絵画展が、原田の森ギャラリーにて開催されました。今年は、シアトルYMCAに代わってセントルイスYMCAの参加でしたが、5つのYMCAから子ども達の絵が集められました。初日の7日にはオープニングイベントとして、各国の文化紹介などが行われ、西神戸YMCA幼稚園の子ども達をはじめ、150名を超える多くの方々が出席してくださいました。

## 3. 各種大会、開催

2月14日、須磨の総合運動公園で、オール神戸のサッカー交歓会が開催され、100名を越すメンバーが、日頃の練習の成果を競いました。

2月15日、三宮会館で、第43回全国YMCA社交ダンスクラブ交歓会が開催され、熊本、広島、関西各地、名古屋等のYMCAから約80名のメン

バーが集り、パフォーマンスを交歓されました。

2月15日、県立文化体育館のプールで、中日本地区YMCA水泳大会が開催され、200名を超える子ども達が集り、スピードを競い、交わりの時が持たれました。

#### 4. 維持会員のつどい～落語の会～、開催

2月21日、神戸YMCAチャペル、及び、サイコー亭にて開催されました。前職は郷土資料館の学芸員という林家染左さんによる、普段余り伺えない落語やお囃子についての解説も伺い、「伝統文化としての落語」にも触れることができました。チャペルに高座を組み、下座(げざ)の方のお囃子もある本格的な雰囲気でお物の寄席と見間違ふような中、生で観る臨場感溢れる落語に参加された70名余り皆さんは、大いに笑い、盛り上がっておられました。

また、落語の後、サイコー亭にて出演者を囲む会も行われ、和やかな雰囲気の中、演者と身近に話すことができ、楽しい時間を過ごしていただきました。

#### 5. 今後の予定

##### 1) 西宮・宝塚YMCAユースリーダー卒業感謝礼拝

今年度は、宝塚ワイズメンズクラブメンバーでもあられる辻建牧師のご厚意により、夙川東教会にて行います。平日の昼間ではありますが、ご出席いただければ幸いです。

日時：3月11日 13:00～14:00

場所：日本基督教団 夙川東教会

##### 2) 第26回タイワークキャンプ

今年で26回目となるタイワークキャンプの出発日が近づきました。今年は、西宮・宝塚リーダー会より1回生女子リーダー1名、2回生女子リーダー1名、計2名が参加いたします。全体では13名のリーダーの皆さんが事前研修等、着々と準備を進めております。帰国後は、また例会でご報告させていただきますのでご期待ください。

日程：3月13日～26日

##### 3) 西宮YMCA保育園卒園式

今春は、17名の子ども達が西宮YMCA保育園を巣立っていきます。お覚えいただき、祈りに加えていただければ幸いです。

日時：3月18日 10:00～

場所：西宮YMCA保育園3階ホール

##### 4) 西宮・宝塚YMCA春のファミリープログラム

6月の野外料理に続く第2弾。今回は、「夙川クリーン大作戦～家族と一緒に考えるエコ～」として、夙川沿いのゴミ拾いと共に、YMCAでのお餅つきもあわせて計画しています。ぜひご参加ください。

日時：3月20日 10:00～14:30

場所：夙川沿い遊歩道、及び、西宮YMCA

参加費：おとな(中学生以上) 1,000円

こども(小学生) 500円

#### トピックス・とびくす

廣瀬 一雄メン

小生は現在動物行政の仕事に携わっておりますが、環境省が所管している「動物の保護及び管理に関する法律」とは、を前回に続いて紹介しましょう。

概要

#### 3. 動物の飼い主の責任

動物の飼い主は、命あるものである動物の所有者としての責任があります。動物の種類や習性などに応じて適正に飼い、動物の健康と安全を守るとともに、動物が人に危害を加えたり、糞尿や毛などで周囲に迷惑を及ぼすことがないように努めなくてはなりません。また、むやみに繁殖させることのないように、不妊去勢手術などを行うこと、動物どうしや動物から人にうつる病気(感染症)の知識をもち予防に注意すること、動物が自分の所有であることを明らかにするために標識をつけることに努めなくてはなりません。

編集後記 ブリテン委員長 廣瀬 一雄

2月14日は舞子ピラでの学園都市クラブの15

周年、その翌日の2月15日は三田市民センターでさんだクラブの第16回バレンタインコンサートが盛大に催されました。そしてこれらの前後には六甲部各クラブの例会に於いて、次期理事キャビネット一員の小野メンらの皆さんにより3月14日に開催の鈴木次期理事支援のチャリティコンサートお誘いの熱心なアピールがありました。ぜひ皆さんでお支えしましょう。

3月7日・8日には次期会長・主査研修会が催されます。浅野次期会長・浜次期メネット主査さん、ご苦労様です。

また3月21日には六甲部の第二回評議会が神戸YMCAで山口部長のもと開催されます。会長、役員だけでなくみんな揃って参加しましょう。

二月二十日の第一例会報告と理事通信の一部を併せて三月ブリテンパートとして作成しましたのでご一読ください。

## 2月第一例会の様子

ドライバー 小野 勅紘メン  
藤原 百合子ウィメン



2月例会は例年T O F ( Time Of Fast )の月で食事なし。最初に3月14日からタイワークキャンプに参加の西宮ユースリーダーから参加の決意が発表され、ワイズ全員で旅路の安全を祈り激励した。聖句朗読は再入院後退院間もない堤一幸メン。

さて、今月のメインスピーカーは神戸ポートクラブの細見俊雄メン。細見メンはN P O 「W A T 神戸」でエコ活動を推進されており昨期から始まった地域奉仕・環境事業の担い手として期待されています。沢山のデータ網羅のパワーポイントの中から、ポットの使い方や、二重扉の使い方、市販の梱包緩衝材（通称プチプチ）を張っての断熱効果や、白熱電灯を使う上でワット数を落とす節約法、エアコンのフィルターの不織布の取替えや、換気口は普段は段ボールで塞いでいても問題ないことなど、時々問い掛けて解答者には受講票をその都度手渡し、家庭で簡単に出来るエコ活動を熱心に説明頂いた。終了時に20人以上集めてエコ活動についての啓蒙活動には15,000円(50,000円は誤り)の補助金の内6,000円を西宮クラブのニコニコ献金に提供いただいた。解説の後、質問があり拍手で感謝した。

今月の誕生日祝いはY Yフォーラムで抜けた1月と合わせて12人のラッシュ。1月はお目出たい1日生まれの廣瀬、濱崎両メンが揃い、5日三島メネット、阪根メン、10日濱メネット、11日小田メン(神戸ポート)、12日に伊藤メン(元広島)、20日に山口メン、2月に入って3日小野メン、19日に丹羽メン(神戸ポート)、21日に山本メンの皆さん。小野ドライバーの仕立てでいつものスプーンではなく、変わった品々が贈られた。代表して山口メンが64歳の感想を述べられた。

その後、濱会長からY'sユース、三島主事からY M C A報告があった。直近では21日維持会員の集い、24日会長・次期会長と総主事の懇談会、28日午餐会、1日は山本メンよりLD教育OB会への協力依頼、3月7-8日次期会長・主査研修会(浅野次期会長、濱次期メネット主査が参加)、20日はファミリープログラムが第一例会と兼ねる報告が浅野実行委員長より補足があり、夙川クリーン大作戦が行われる。

またB Fの使用済み切手、C Sファンドとしての年賀切手の提供へのお願いがあった。今年の当選番号は「46」と「94」。年賀はハガキを見て頂いて、3月末迄にお寄せ下さい。濱会長から「ワイズ読本」購入の報告があり配布された。

神戸ポートクラブ丹羽実行委員長はじめ皆さんからこの3月14日に計画されている次期西日本区理事支援コンサートのアピールが行われました。皆さんどうぞご支援頂きますようコンサートにお越し下さい。

小野メンから遅れている60年史の原稿依頼があったが後日正式にお願いすること。今月のビジターの森次期メネット主任、初めて参加の伊藤メンよりアピールと

挨拶があった。伊藤メンは広島から大阪に転勤して途絶えているが、西宮に再入会のお勧めいただき感謝申し上げます。

めをしているがお仕事が多忙でこの日もすぐ会社に戻られた。濱会長からは東野洋子さんが出された「あぶあぶあの風」の本が販売された。藤原ドライバーの手際のいい進め方で、急ぎ足であったが、珍しく時間より早く終了した。閉会后ゲスト、ビジターを囲んで夙川駅前の葉音で懇親会を持ちました。

参加者は浅野、足立、岩田、小野、佐野、清水、堤、長井、馬場、濱、濱崎、廣瀬、藤原、三島、武藤、山口、山本の各メン。宮地、山口、山本の各メネット。足立、阪根メンはメイクアップ。ゲストは細見メン、伊藤メン(元広島) ビジターは森、山本各メネット((神戸ク) 丹羽、小田、山崎各メン(神戸ポートク) 多胡ウィメン(宝塚) 杉村メン(さんだ) ユースリーダー1名の



皆さん。計28名(横浜クラブ)が選任されました。2010年横浜での国際大会は、藤井IPと高田A3名の4名Pの年度となります。

メネット  
計 2  
~~8~~名 2  
9名  
(出席率：

85.71%)

**2009年3月号** ワイズメンズクラブ国際協会

## 西日本区 理事 通 信

西日本区理事 佐藤 典子

**理事主題 「思いやりを持ってワイズライフを！」 わかち合いは微笑みをもって**  
**“Enjoy s life with Consideration!”**  
**- Share with a smile**

春の日差し軽やかな季節となりました。皆さまにはお変わりなくお過ごしのことと



さて、3月7-8日には次期会長主査研修会を開催いたします。多くの次

期会長・主査の皆さんにご参加いただき、その準備もLD委員会によって進められております。次年度へ確実にバトンを渡せるように皆様とともにたゆまない活動を続けて参りましょう。2月20-22日、韓国にてアジアエリアのMYC(Midyear conference)が開催されました。その会議において次々期アジア会長に高田一彦ワイズメン(横浜クラブ)が選任されました。2010年横浜での国際大会は、藤井IPと高田A3名の4名Pの年度となります。

後期には新クラブの設立総会やチャーターナイトが予定されております。また、クラブでも新入会員への取組をお聞きしています。西日本区2000に向かってEMCの情熱を持ち続けましょう。多くのフェローワイズメンを誕生させ、私たちのより良き社会への活動の力としましょう。

今期も残すところ4ヶ月となりました。当初の目標に向けてともに進んでまいりましょう。

